

2025年3月期 決算説明

2025年5月9日



目次

連結業績サマリー

通期決算ハイライト

2026年3月期通期業績予想

<参考> DATA FILE

2025年3月期
通期決算

連結業績サマリー

連結経営指標等（経営成績）の概要

（単位：百万円）

	2024年3月期	2025年3月期	増減	増減率
期首繰越工事高	184,158	239,861	55,702	30.2%
受注工事高	253,134	281,271	28,137	11.1%
完成工事高	197,431	262,732	65,301	33.1%
完成工事総利益	26,217	41,349	15,131	57.7%
完成工事総利益率(%)	13.3%	15.7%	2.5p	—
営業利益	10,877	23,037	12,159	111.8%
営業利益率(%)	5.5%	8.8%	3.3p	—
経常利益	11,918	23,479	11,560	97.0%
経常利益率(%)	6.0%	8.9%	2.9p	—
親会社株主に帰属する当期純利益	9,087	17,443	8,356	92.0%
当期純利益率(%)	4.6%	6.6%	2.0p	—
1株当たり当期純利益（EPS）	212.10円	406.82円	194.72円	91.8%
株価収益率（PER）	11.7倍	9.1倍	▲2.6倍	—
自己資本当期純利益率（ROE）	10.3%	17.4%	7.1p	—

※上表には、2024年10月1日付で取得した海外子会社の10-12月の経営成績が含まれております。

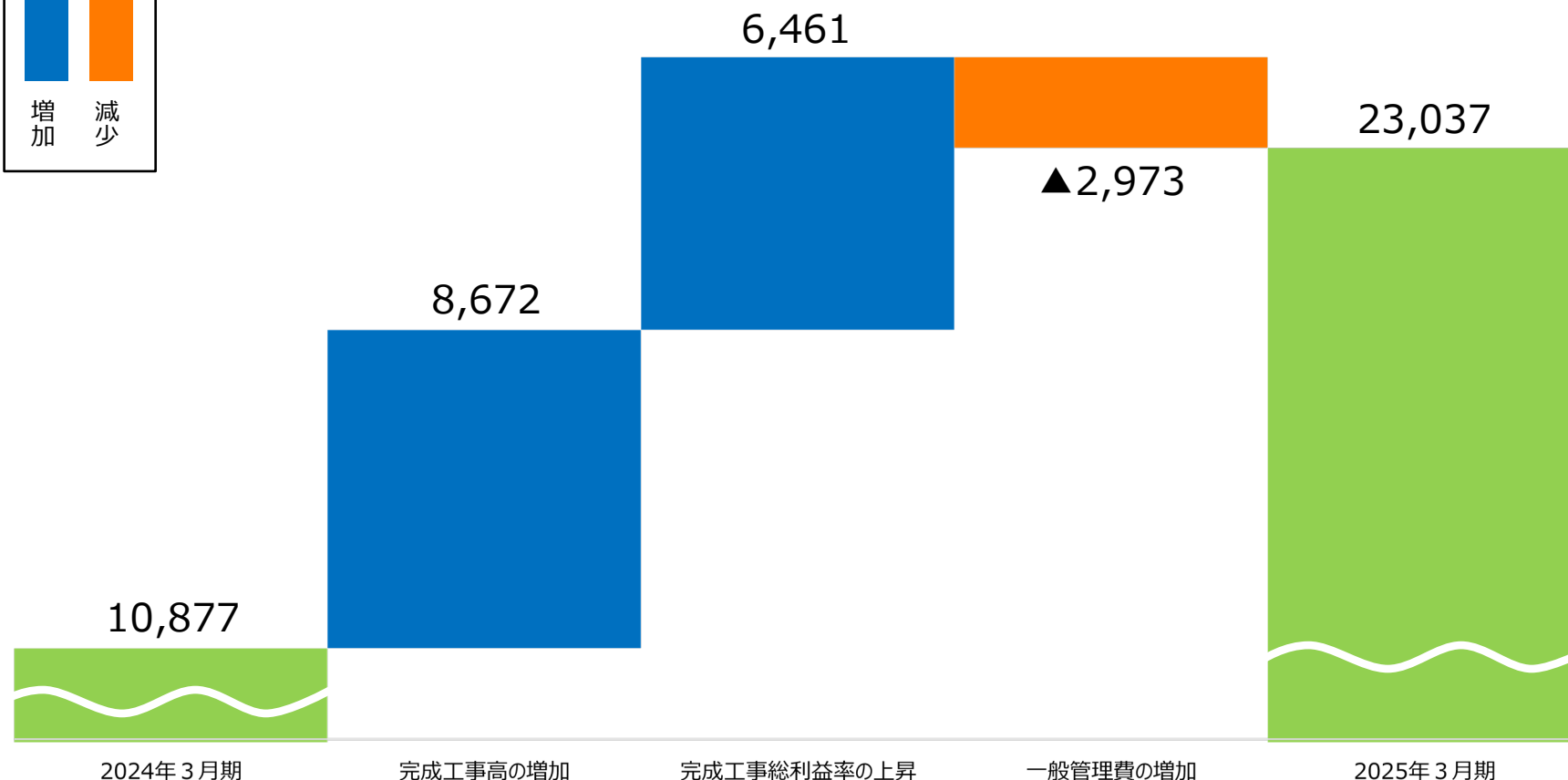
事業環境及び当社の概要

- 受注工事高は、工場、データセンター、医療関連施設などの受注が引き続き好調に推移したことにより、増加しました。
- 完成工事高は、前期から繰り越した比較的短工期の産業施設工事や大型の医療関連施設などが進捗したことにより、増加しました。
- 完成工事総利益は、完成工事高の増加及び受注環境好転により採算性が改善した手持ち工事案件が順調に進捗し、増加しました。
- 親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益の増加および賃上げ促進税制の適用による税額控除などにより、増加しました。

以上の結果、受注工事高、完成工事高、各段階利益において過去最高値を更新しました。

連結営業利益増減の内訳

(単位：百万円)



- 完成工事高及び完成工事総利益は、前頁に記載の理由により増加しました。
- 一般管理費は「ベースアップに伴う従業員給料の増加」、「現場業務効率化・事務作業効率化等をはじめとするDX投資」等の費用により、増加しました。

連結部門別工事高の推移

(単位：百万円)

		2024年3月期	2025年3月期	増減	増減率
受注工事高	空調衛生工事	213,897	236,457	22,559	10.5%
	電気工事	39,236	44,814	5,577	14.2%
	合 計	253,134	281,271	28,137	11.1%
完成工事高	空調衛生工事	166,550	225,200	58,649	35.2%
	電気工事	30,880	37,532	6,651	21.5%
	合 計	197,431	262,732	65,301	33.1%
繰越工事高	空調衛生工事	212,179	223,436	11,256	5.3%
	電気工事	27,681	34,963	7,282	26.3%
	合 計	239,861	258,400	18,539	7.7%

● 空調衛生工事

- ✓ 工場、データセンター、医療関連施設などの大型工事の受注により、受注工事高は増加しました。
- ✓ 手持ち工事が順調に進捗し、完成工事高は大幅に増加しました。また、受注工事高も大幅増であり、繰越工事高は増加しました。

● 電気工事

- ✓ 中期経営計画で「変革する事業」に位置付けた電気工事の受注拡大に注力した結果、受注工事高は増加しました。
- ✓ 手持ち工事が順調に進捗し完成工事高は増加し、また、受注工事高が完成工事高を上回ったことにより、繰越工事高は増加しました。

連結経営指標等（財政状態）の概要

（単位：百万円）

	2024年3月期	2025年3月期	増減	増減率	主な増減要因・特記事項
純資産	93,987	109,206	15,219	16.2%	利益剰余金の増加
総資産	160,553	215,309	54,755	34.1%	完成工事高の増加・大型化に伴う、現預金・債権の増加
1株当たり純資産（BPS）	2,187.86円	2,495.45円	307.59	14.1%	株価の上昇に伴いPBRが改善 （参考）2024年 3月 株価終値：2,491円 2025年 3月 株価終値：3,710円
株価純資産倍率（PBR）	1.14倍	1.49倍	－	－	
自己資本比率	58.4%	49.7%	▲8.7p	－	上記、総資産の増加に伴う

※純資産、総資産の額には、2024年10月1日付で取得した海外の連結子会社の2024年12月末時点における金額が含まれております。

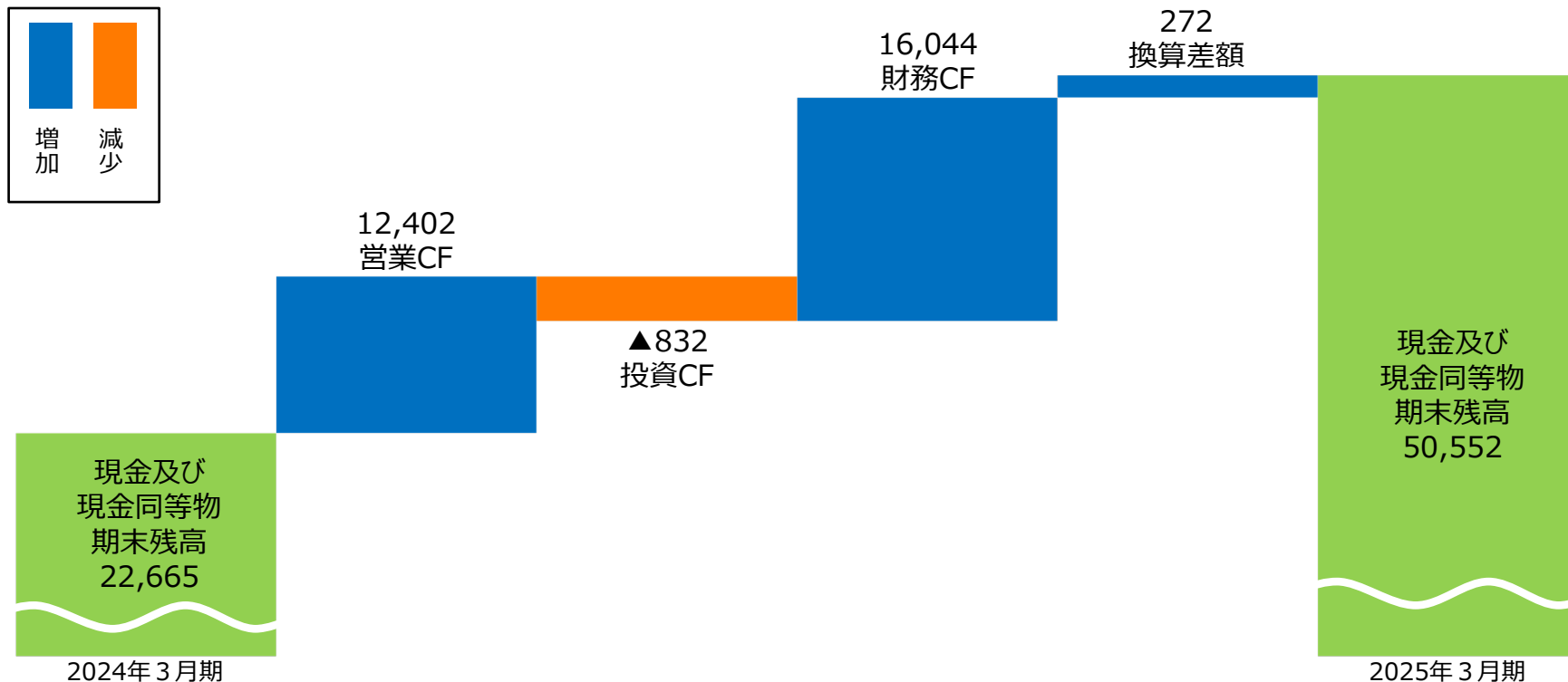
連結経営指標等（キャッシュ・フロー）の概要

（単位：百万円）

	2024年3月期	2025年3月期	増減	増減率	主な増減要因・特記事項
営業活動によるCF	596	12,402	11,805	－	売上債権の回収が順調に進んだため
投資活動によるCF	▲603	▲832	▲229	－	投資有価証券の売却による収入を連結子会社株式の取得による支出が上回ったことによる
財務活動によるCF	▲2,829	16,044	18,874	－	協力会社に対する支払条件の変更及び大型工事の増加に伴う運転資金確保のための借入金の増加
現金及び現金同等物の期首残高	25,348	22,665	▲2,682	▲10.6%	
現金及び現金同等物の増減額	▲2,682	27,886	30,569	－	
現金及び現金同等物の期末残高	22,665	50,552	27,886	123.0%	

キャッシュ・フローの内訳（現金及び現金同等物期末残高の推移）

（単位：百万円）



- キャッシュ・フローの内訳は、営業CF（売上債権の回収が順調に進んだため）、投資CF（投資有価証券の売却による収入を連結子会社株式の取得による支出が上回ったことによる）、財務CF（協力会社に対する支払条件の変更及び大型工事の増加に伴う運転資金確保のための借入金の増加）それぞれの要因により、増減しております。
- なお、上記要因に伴う借入金200億円は2025年4月末に返済済みです。
- 当社は取引先との共存共栄を目指す「パートナーシップ構築宣言」を公表しており、この度、下請中小企業振興法の振興基準に基づき、一部の協力会社に対する支払条件を現金支払とすることとしました（2024/6/20払より）。今後も、取引先との関係強化を進め、サプライチェーン全体で社会的責任を果たすべく、様々な取り組みを推進してまいります。

2025年3月期
通期決算

通期決算 ハイライト

リニューアル・直接工事の状況

(単位：百万円)

	2024年3月期			2025年3月期			前期比	
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	増減	増減率
リニューアル工事	41,737	42,259	83,997	51,628	59,372	111,000	27,003	32.1%
リニューアル比率(%)	32.5%	33.9%	33.2%	37.4%	41.4%	39.5%	6.3p	－
大・中規模 の改修工事	18,626	19,286	37,912	25,286	26,478	51,765	13,852	36.5%
小規模 の改修工事	23,111	22,972	46,084	26,341	32,894	59,235	13,151	28.5%
新築工事	86,785	82,351	169,137	86,238	84,032	170,270	1,133	0.7%
受注工事高合計	128,523	124,610	253,134	137,866	143,404	281,271	28,137	11.1%
うち、直接受注	49,358	67,030	116,389	73,259	66,718	139,977	23,588	20.3%
直接比率(%)	38.4%	53.8%	46.0%	53.1%	46.5%	49.8%	3.8p	－

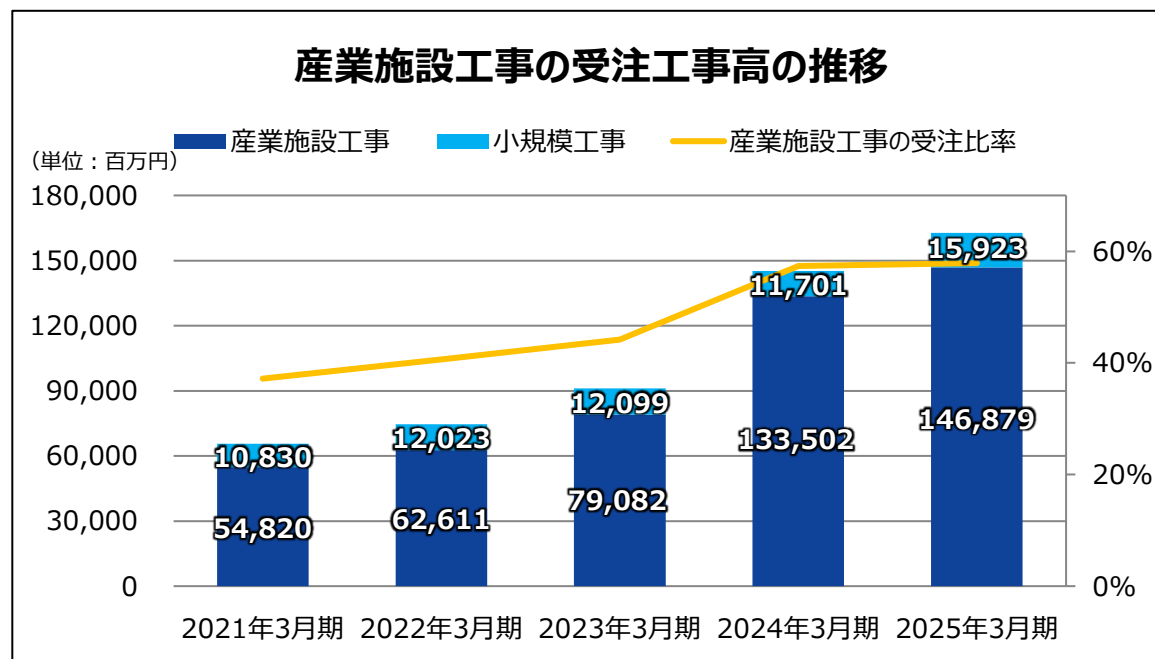
- リニューアル工事の受注工事高は、工事単価が上昇したことに加え、大型の改修工事受注により、前期と比べ増加しました。
- 新築工事の受注工事高は、過去最高となった前期と同水準となり、引き続き好調に推移しました。
- 直接受注は、大規模産業施設・小規模改修工事の受注により増加し、直接比率は49.8%となりました。

産業施設工事の状況

(単位：百万円)

	2024年3月期			2025年3月期			前期比	
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	増減	増減率
産業施設工事合計	65,764	79,439	145,203	81,246	81,555	162,802	17,598	12.1%
(受注比率%)	51.2%	63.7%	57.4%	58.9%	56.9%	57.9%	0.5p	—
受注工事高合計	128,523	124,610	253,134	137,866	143,404	281,271	28,137	11.1%

※工場、研究所、データセンター、物流施設を「産業施設」として区分しています。



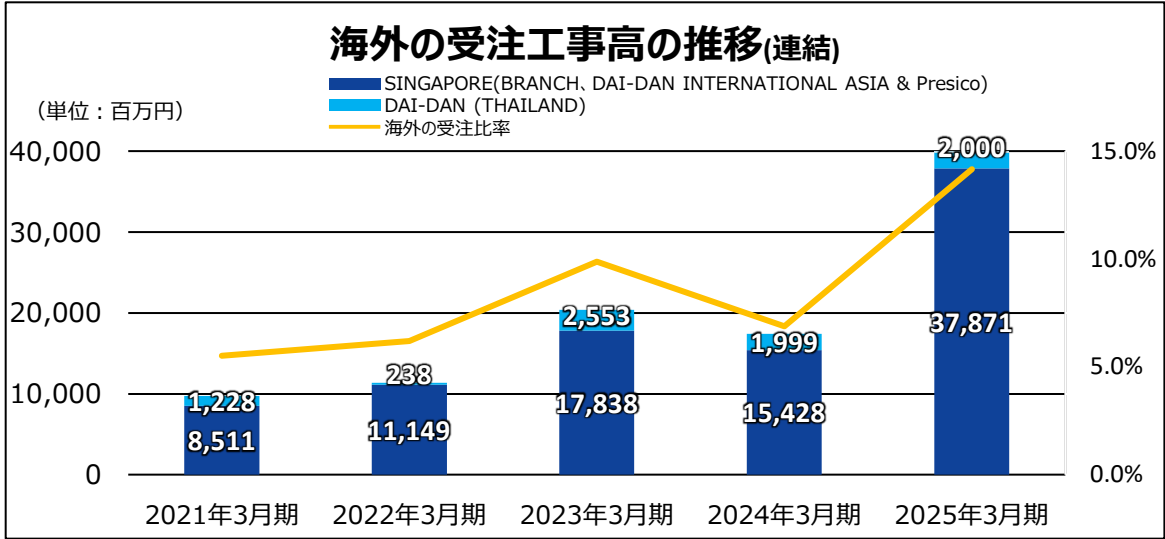
- 産業施設工事の受注工事高は、中期経営計画で目指す産業施設工事の受注強化を継続したことにより、増加しました。
- 受注工事高は前期と比べ12.1%増となりました。

海外事業の状況

- 海外事業は、シンガポール（支店、及びDAI-DAN INTERNATIONAL ASIA PTE.LTD.）、タイ（DAI-DAN（THAILAND）Co.,LTD.）、ベトナム（DAI-DAN（VIETNAM）Co.,LTD.（非連結））及び台湾（台湾大暖股份有限公司（非連結））を拠点に活動しています。
- 2024年10月1日、シンガポールのPresico社（Presico Engineering Pte.Ltd.）を今期第3四半期より連結子会社といたしました。

（単位：百万円）

	2024年3月期			2025年3月期			前期比	
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	増減	増減率
海外工事合計（連結）	7,149	10,277	17,426	10,128	29,742	39,870	22,443	128.8%
（受注比率%）	5.6%	8.2%	6.9%	7.3%	20.7%	14.2%	7.3p	－
受注工事高合計	128,523	124,610	253,134	137,866	143,404	281,271	28,137	11.1%

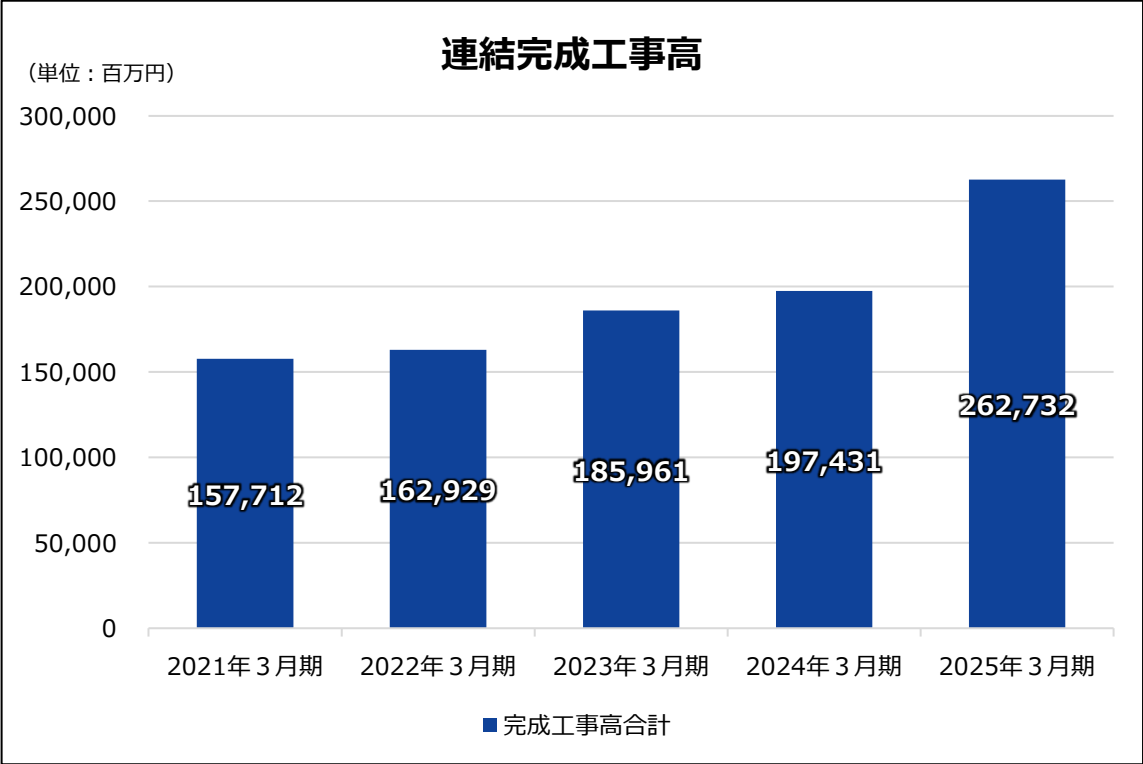


- シンガポールは、大型プロジェクトの研究施設の受注及びPresico社を連結子会社化したことにより（Presico社受注工事高約150億円）、全体で大幅な増加となりました。
- 上記の結果、受注工事高は前期と比べ、22,443百万円増の39,870百万円となりました。

(単位：百万円)

	2024年3月期		2025年3月期		前期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
完成工事高合計	197,431	100.0%	262,732	100.0%	65,301	33.1%
(リニューアル工事)	81,769	41.4%	86,160	32.8%	4,391	5.4%
(産業施設工事)	86,277	43.7%	137,719	52.4%	51,441	59.6%
(海外工事)	19,023	9.6%	19,578	7.5%	555	2.9%

※リニューアル工事、産業施設工事、海外工事は、それぞれの工事種類ごとの集計であるため重複しているものも含まれます。

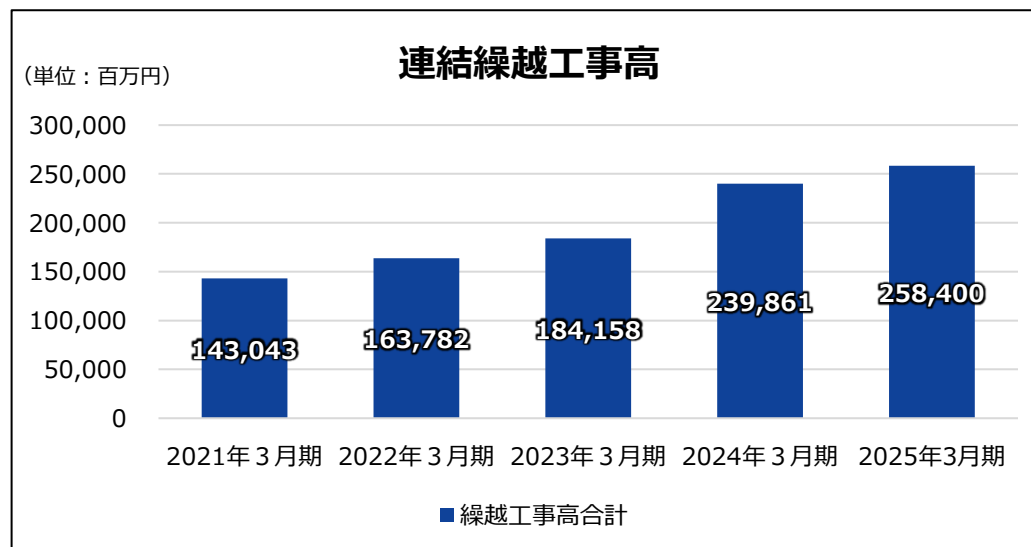


- 完成工事高は、前期から繰り越した比較的短工期の産業施設工事や大型の医療関連施設などが進捗したことにより、増加しました。

(単位：百万円)

	2024年3月期		2025年3月期		前期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
期首繰越工事高	184,158	—	239,861	—	55,702	30.2%
受注工事高	253,134	—	281,271	—	28,137	11.1%
完成工事高	197,431	—	262,732	—	65,301	33.1%
繰越工事高	239,861	100.0%	258,400	100.0%	18,539	7.7%
(リニューアル工事)	38,529	16.1%	63,369	24.5%	24,840	64.5%
(産業施設工事)	119,493	49.8%	144,576	56.0%	25,083	21.0%
(海外工事)	14,400	6.0%	34,692	13.4%	20,291	140.9%

※リニューアル工事、産業施設工事、海外工事は、それぞれの工事種類ごとの集計であるため重複しているものも含まれます。



- 期首繰越工事高と完成工事高が過去最高値となった中、受注工事高も完成工事高を上回る受注を確保したことにより、期末繰越工事高も過去最高となりました。
- 産業施設工事や医療関連施設などの大規模案件及び海外案件を中心に、繰越工事は引き続き拡大傾向にあります。

(単位：百万円)

		2024年3月期	2025年3月期	増減	増減率
受注工事高	4～6月	67,005	74,864	7,859	11.7%
	7～9月	61,518	63,001	1,483	2.4%
	10～12月	85,924	67,903	▲18,020	▲21.0%
	1～3月	38,685	75,501	36,815	95.2%
	4～3月	253,134	281,271	28,137	11.1%
完成工事高	4～6月	40,731	44,325	3,593	8.8%
	7～9月	50,574	61,266	10,691	21.1%
	10～12月	48,197	80,258	32,061	66.5%
	1～3月	57,927	76,882	18,955	32.7%
	4～3月	197,431	262,732	65,301	33.1%
営業利益	4～6月	691	1,725	1,033	149.4%
	7～9月	2,340	5,058	2,717	116.2%
	10～12月	3,311	9,617	6,305	190.4%
	1～3月	4,534	6,637	2,102	46.4%
	4～3月	10,878	23,037	12,159	111.8%

2025年3月期
通期決算

2026年3月期
通期業績予想

連結通期業績予想

(単位：百万円)

	2025年3月期	2026年3月期	前期対比 通期	
	通期実績	今回予想 【通期】	増減	増減率
期首繰越工事高	239,861	258,400	18,539	7.7%
受注工事高	281,271	283,000	1,729	0.6%
完成工事高	262,732	260,000	▲2,732	▲1.0%
完成工事総利益	41,349	45,500	4,151	10.0%
完成工事総利益率(%)	15.7%	17.5%	1.8p	—
営業利益	23,037	23,500	463	2.0%
営業利益率(%)	8.8%	9.0%	0.3p	—
経常利益	23,479	23,800	321	1.4%
経常利益率(%)	8.9%	9.2%	0.2p	—
親会社株主に帰属する当期純利益	17,443	17,600	157	0.9%
当期純利益率(%)	6.6%	6.8%	0.1p	—
自己資本当期純利益率 (ROE)	17.4%	15.9%	▲ 1.5p	—

業績予想の前提

- 中期経営計画「Stage2030Phase2《磨くステージ》」に基づく事業戦略により、受注工事高及び完成工事高は過去最高水準であった前期と同水準となる見込みです。
- 完成工事総利益は、景気の先行きに不透明感はあるものの、良好な受注環境や利益改善が見込まれるため上昇する見込みです。
- 営業利益は、ベースアップによる従業員給料の増加、DX投資等で経費が増加する一方、完成工事総利益が上昇することを受け、増加する見込みです。
- 親会社株主に帰属する当期純利益は、賃上げ促進税制の適用による税額控除等を勘案し、前期と同水準となる見込みです。
- Phase2《磨くステージ》の2年目として業績予想を達成し、Phase2最終年の2027年3月期につなげてまいります。

株主還元に対する方針

- 当社は、健全な財務体質の構築に努めると共に、経営上の最重要施策である株主への利益還元を進めてまいります。
- 2025年5月9日発表の「中期経営計画「磨くステージ」業績目標および財務戦略指標の見直しに関するお知らせ」の通り、さらなる利益還元及びより安定的な配当政策を進めるため、2026年3月期より「**配当性向40%以上かつ純資産配当率（DOE）4.8%を下限とすること**」を新たな配当方針としております。
（前回公表比+0.8pt）
- 上記方針に基づき、2026年3月期の年間配当金予想は、普通株式1株につき普通配当165円となります。

配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第2四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	※ 27.50	48.00	75.50	3,246	35.6%	3.7%
2025年3月期	52.00	111.00	163.00	7,032	40.1%	7.0%
2026年3月期（予想）	82.00	83.00	165.00	7,130	40.2%	6.4%

※当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「2024年3月期 第2四半期末配当金」を算定しております。

The background is a solid dark blue. On the right side, there are several overlapping, semi-transparent light blue shapes that resemble stylized, thick curved arrows or segments of a circle, pointing towards the right. These shapes create a sense of depth and movement.

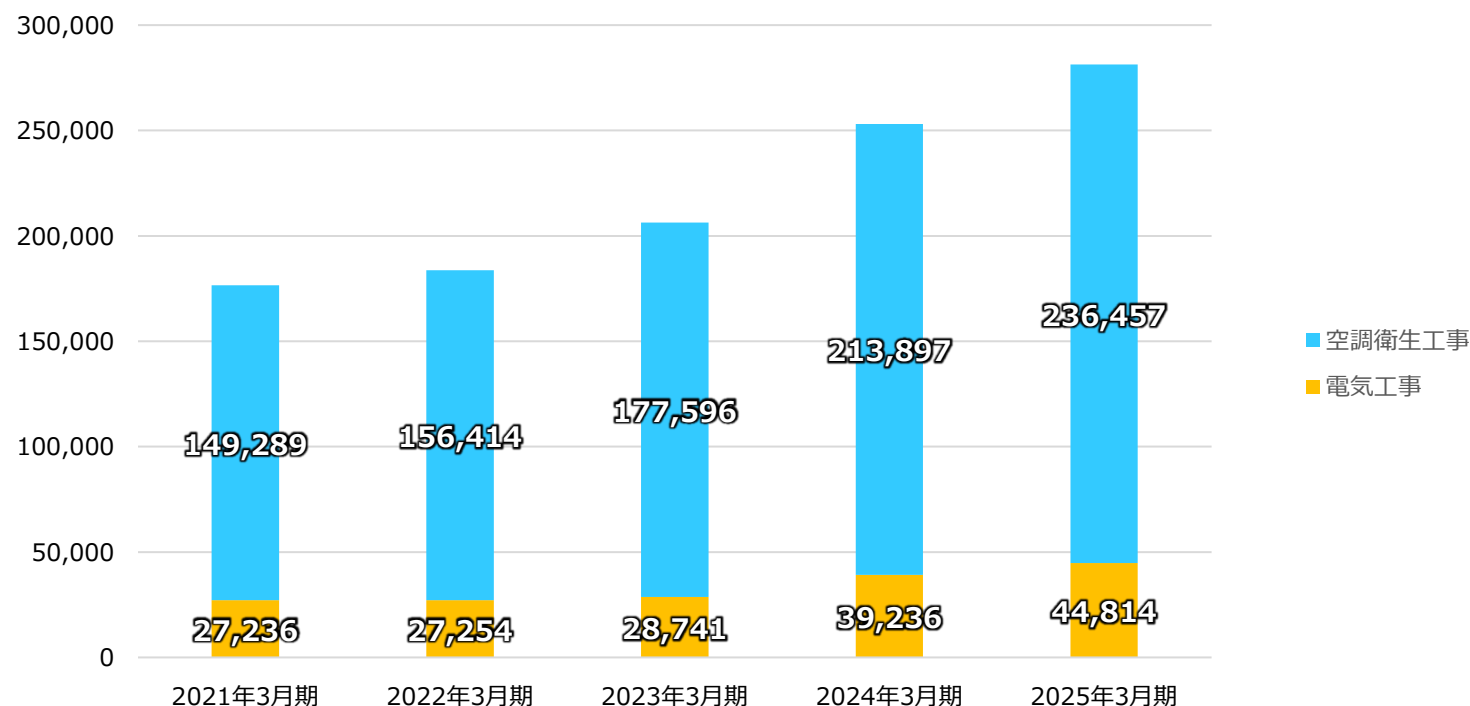
<参考>
DATA FILE
〔通期〕

（単位：百万円）

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
空調衛生工事	149,289	156,414	177,596	213,897	236,457
電気工事	27,236	27,254	28,741	39,236	44,814
合計	176,526	183,668	206,337	253,134	281,271

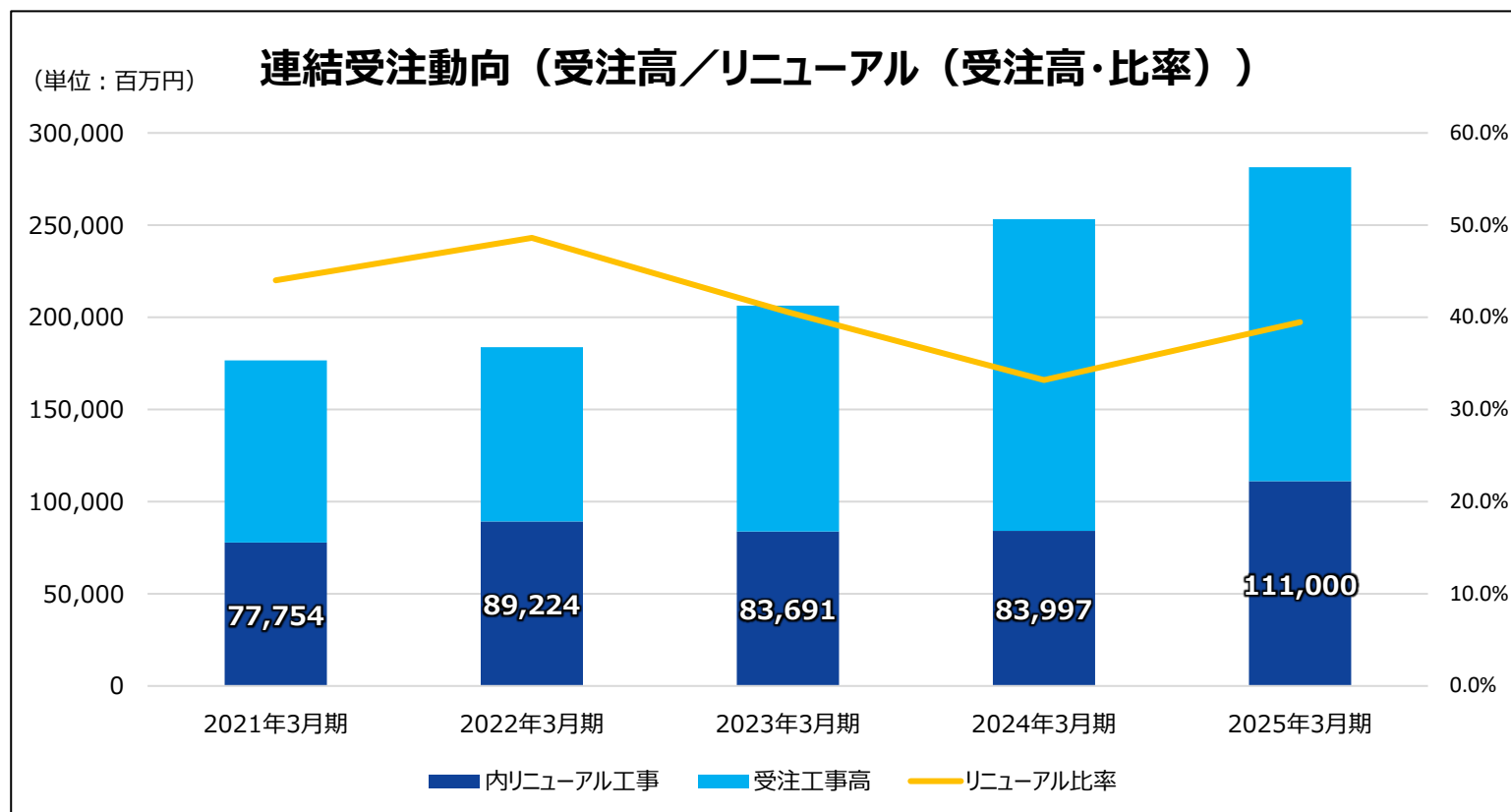
（単位：百万円）

連結受注工事高（工種別）

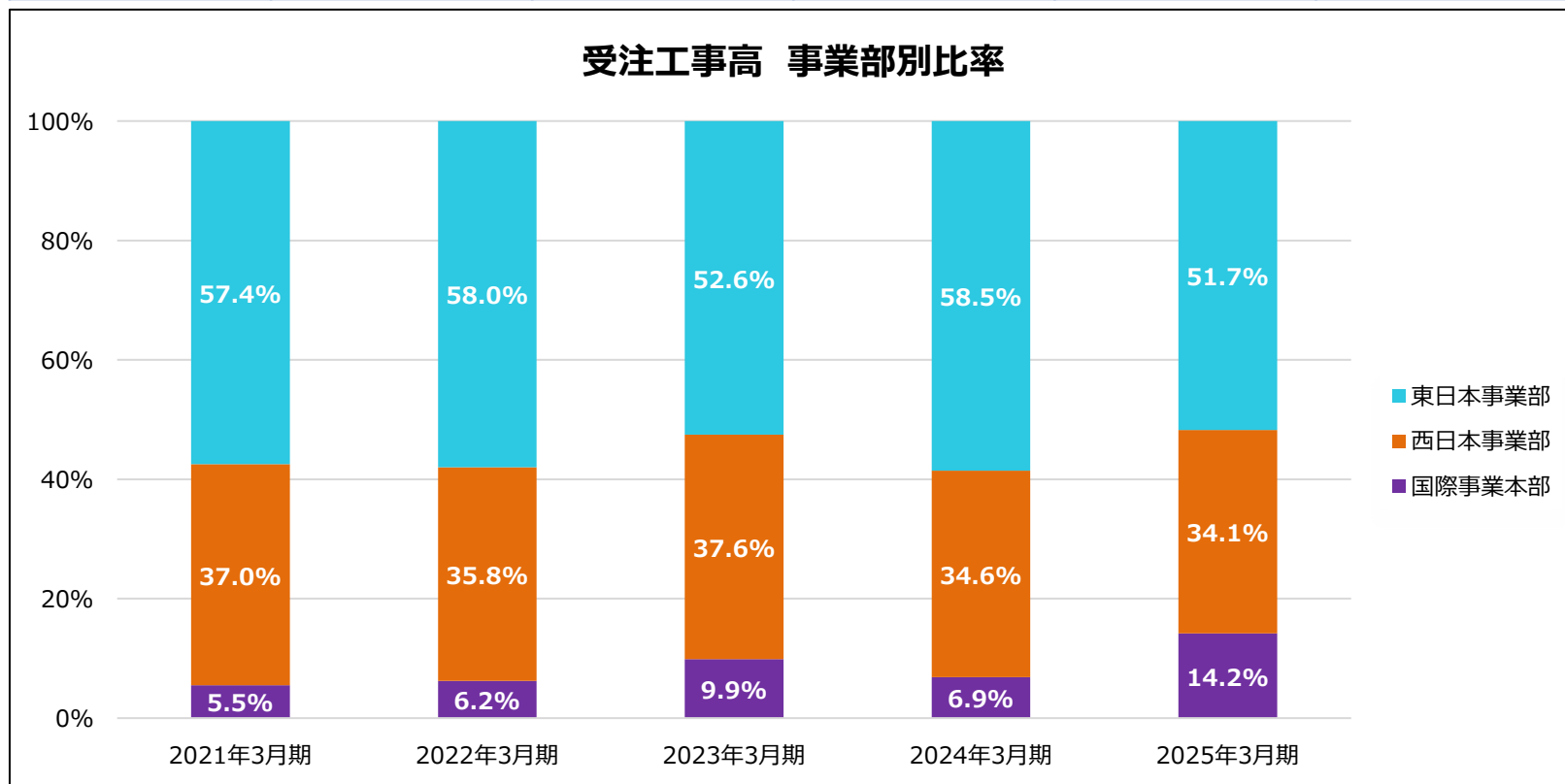


（単位：百万円）

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
受注工事高	176,526	183,668	206,337	253,134	281,271
リニューアル工事	77,754	89,224	83,691	83,997	111,000
リニューアル比率	44.0%	48.6%	40.6%	33.2%	39.5%

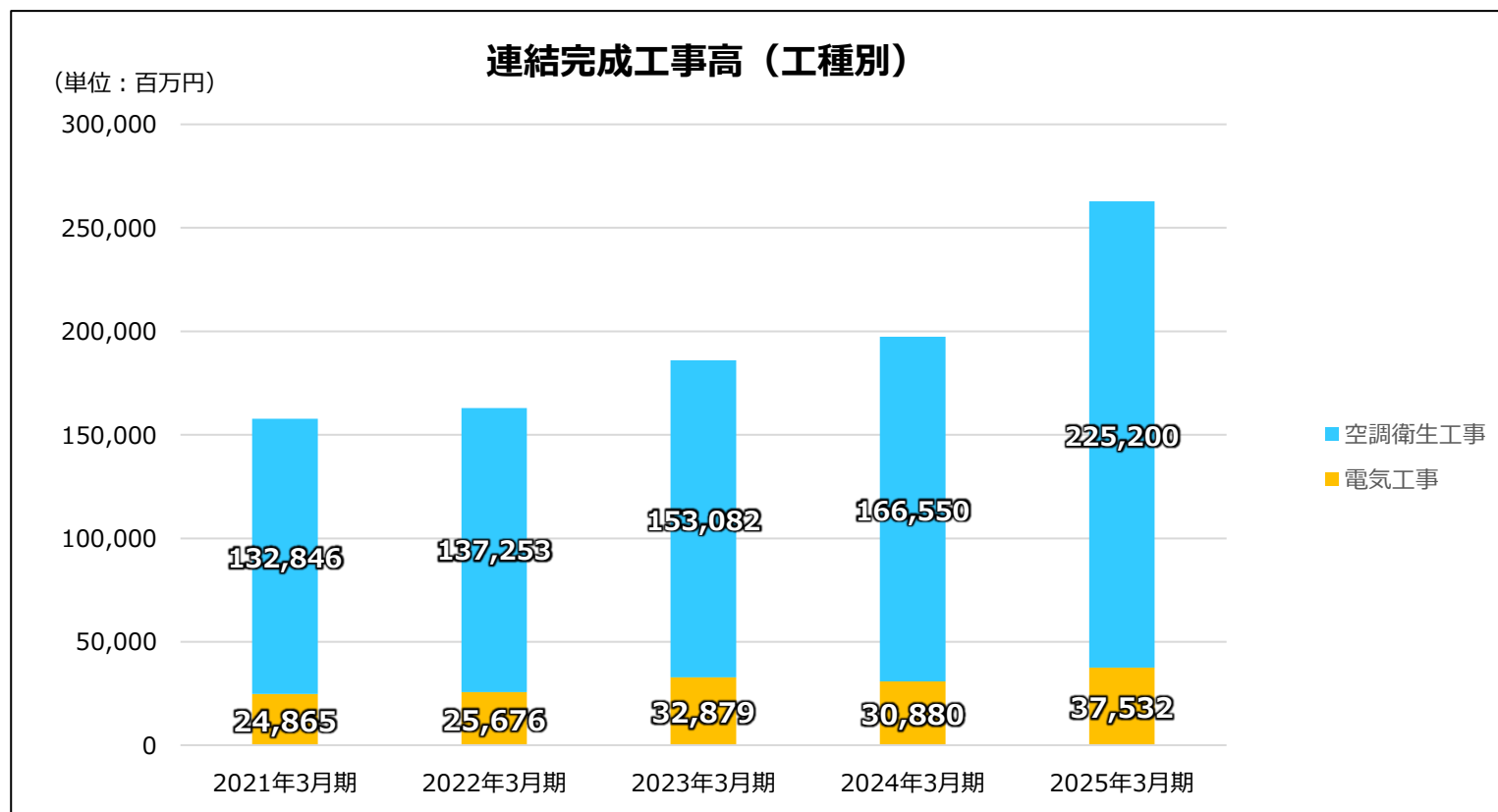


	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
東日本事業部	57.4%	58.0%	52.6%	58.5%	51.7%
西日本事業部	37.0%	35.8%	37.6%	34.6%	34.1%
国際事業本部	5.5%	6.2%	9.9%	6.9%	14.2%

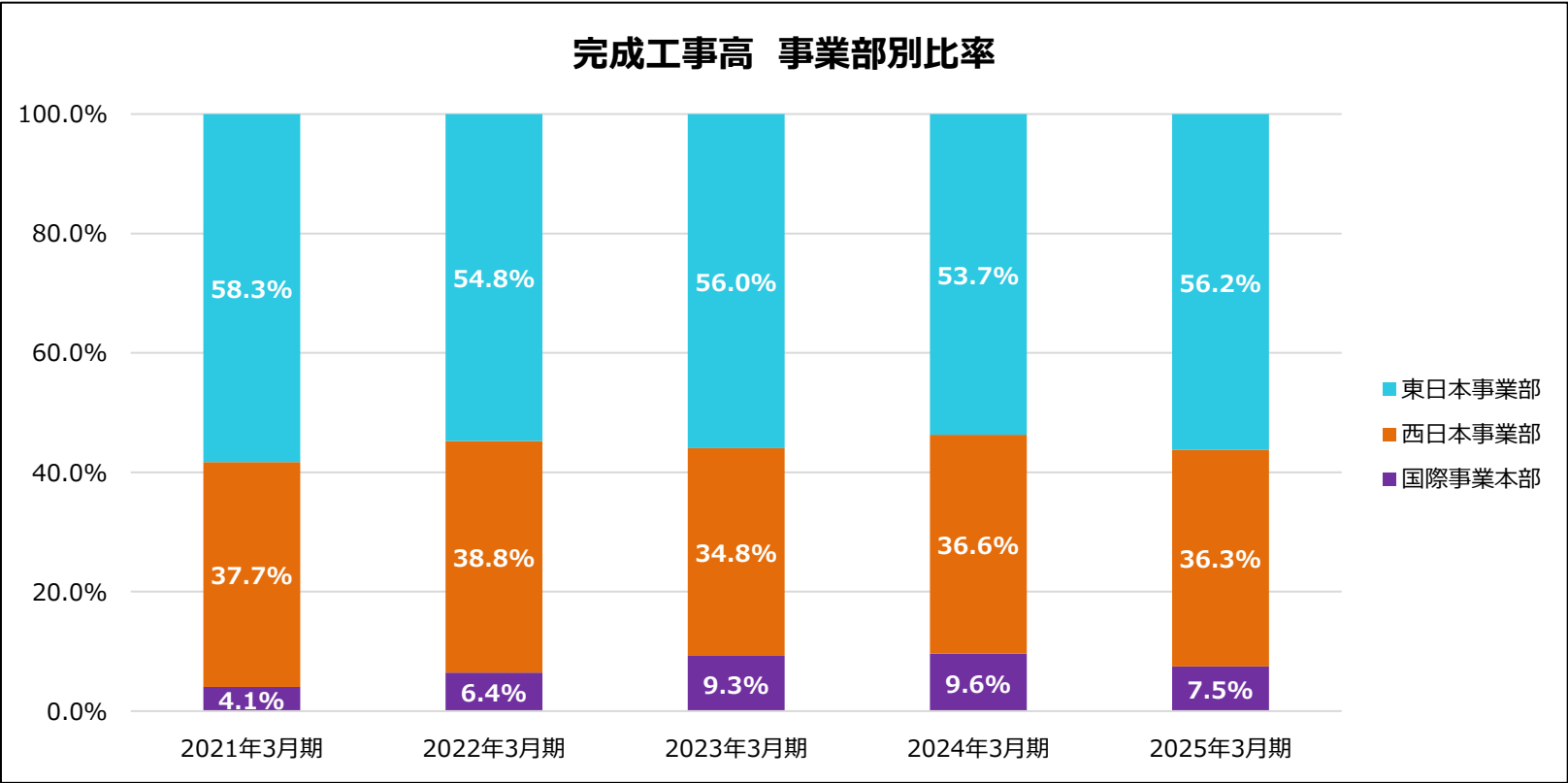


（単位：百万円）

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
空調衛生工事	132,846	137,253	153,082	166,550	225,200
電気工事	24,865	25,676	32,879	30,880	37,532
合計	157,712	162,929	185,961	197,431	262,732



	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
東日本事業部	58.3%	54.8%	56.0%	53.7%	56.2%
西日本事業部	37.7%	38.8%	34.8%	36.6%	36.3%
国際事業本部	4.1%	6.4%	9.3%	9.6%	7.5%

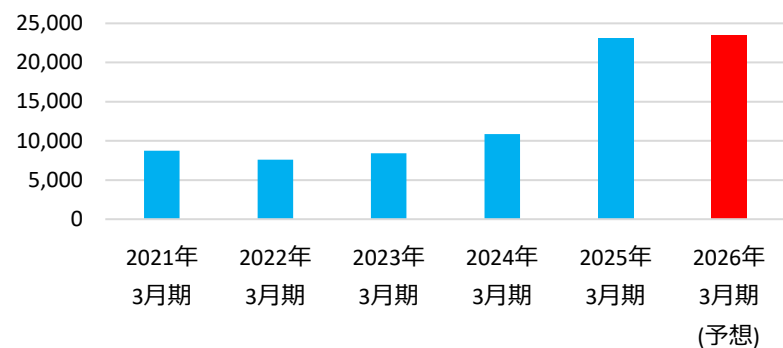


（単位：百万円）

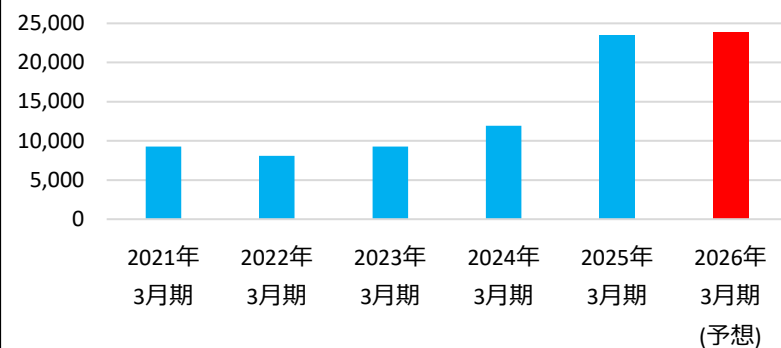
	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期	2026年 3月期 (予想)
営業利益	8,754	7,584	8,428	10,877	23,037	23,500
経常利益	9,262	8,095	9,288	11,918	23,479	23,800
当期純利益	6,318	5,778	6,626	9,087	17,443	17,600

営業利益

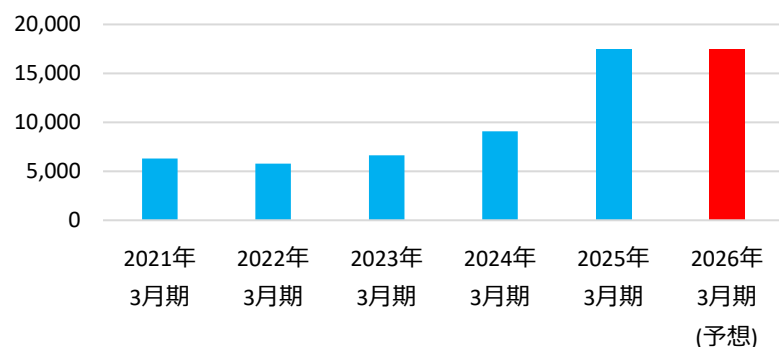
（単位：百万円）



経常利益



当期純利益



免責事項

当社が開示する今後の計画、戦略などの将来の業績に関する見通しは、発表時点で合理的であると判断する前提に基づき作成しています。従って、様々な要因により、実際の業績が予想と異なる結果になる場合があります。

I Rに関する問合せ先

社長室 コーポレートコミュニケーション部：電話 03-5276-4568

〒102-8175 東京都千代田区富士見2-15-10